

「情報公開文書」

脂質関連バリエーションのファインマッピングに関する国際共同研究

1. 研究の対象

TMM 計画 CommCohort Study に登録されている成人のうち、ゲノムデータ (SNP アレイデータ、全ゲノム解析データ) と調査票情報、特定健診情報、血液生化学的検査情報 (年齢、性別、BMI、既往歴、各種検体検査情報など) が利用可能な参加者約 94,000 人を対象とする。

2. 研究期間

研究実施許可日～2026年3月31日

3. 研究目的・方法

TMM データを使用したゲノムワイド関連解析 (GWAS) およびファインマッピングを行い、その解析結果を Global Lipids Genetics Consortium (GLGC) と共有、統合することで、脂質レベルに機能的に関連するバリエーションの同定を目的とした国際共同研究に貢献します。血中脂質レベルの上昇は、心血管疾患のよく知られたリスク因子であり、脂質レベルに機能的に関連するバリエーションの同定は、心血管疾患発症機序の解明や、高精度の発症リスク予測を行う上で重要な課題です。

GLGC は、5 種類の脂質 (HDL、LDL、nonHDL、TC、TG) について、GWAS および民族集団横断的なメタ解析を実施し、有意な関連を示すバリエーションを検出しています。これらのバリエーションについて、異なる遺伝的背景を有する集団のデータで追試を行い、その結果を統合することで、より解像度の高いファインマッピングが可能となります。

今回、日本人集団における追試として、TMM データセットを用いた脂質関連 5 形質の GWAS (及び遺伝環境相互作用解析) を実施し、得られた要約統計量およびファインマッピングの結果を GLGC に提供します。

さらに、脂質関連形質に機能的に関与すると考えられる約 20 のゲノム領域についてファインマッピングを実施し、その解析結果を GLGC に提供します。なお、IMM から GLGC に提供されるのは、個人特定性を有しない要約統計量のみです。

4. 研究に用いる試料・情報

試料：使用しない。

情報：ゲノムデータ (SNP アレイデータ、全ゲノム解析データ) と調査票情報、特定健診情報、血液生化学的検査情報 (年齢、性別、BMI、既往歴、各種検体検査情報など)。

5. 研究費および利益相反

本研究に従事する研究者は、本研究に関わる企業等から個人的及び大学組織的な利益は得ておらず、開示すべき利益相反はありません。なお、研究成果に不正な偏りが発生することはありません。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：清水 厚志

岩手医科大学 医歯薬総合研究所

いわて東北メディカル・メガバンク機構

〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1番1号

TEL：019-651-5111（内線 5472）

E-mail：ashimizu@iwate-med.ac.jp

-----以上